



図書館からの お知らせ

**これからの
定例おはなし会**

10・11月の催しもの

日時 10月23日(土)・ 11月13日(土)の11時から 11時30分まで	場所 おはなしのへや くらいまで	内容 絵本の読み聞かせなど	対象 小学校低学年
○冊で府舎2階と3階一部を、 また、志摩館の蔵書は約17 〇〇〇冊で第二序舎1階の 一部を使い図書館サービス を開始します。			内容 絵本の読み聞かせなど

大特集コーナー

10・11月の催しもの

日時 11月6日(土)10時から16時まで	講師 西谷正名著館長	受講料 200円(資料代)
内容 第5回「国史跡怡土城ハイキング」	定員 100人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博 物 館 講 座 「伊都学」		
日時 11月17日(日)14時	講師 西谷正名著館長	受講料 200円(資料代)
内容 「日本考古学入門」	定員 100人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博 物 館 講 座 「伊都学」		
日時 11月6日(土)10時から16時まで	講師 楠井隆志(九州国立博物館学芸員)	受講料 200円(資料代)
内容 第6回「浮嶽神社の平安仏」	定員 100人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博物館講座「伊都学」		
日時 11月27日(土)14時	講師 楠井英夫館長	受講料 200円(資料代)
内容 「勾玉づくり」	定員 50人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博物館ボランティアの指導で、勾玉づくり		

おはなし会スペシャル

秋の読書週間

おはなし会スペシャル

秋の読書週間(10月27日(水)から11月9日(火)まで)に合わせ、おはなし会のスペシャル版を開催します。

テーマ 「かがく」つておもしろい

日時 11月13日(土)11時から12時まで

場所 おはなしのへや

内容 小学生3年生くら

対象 小学生3年生くら

ドキドキ、ワクワク 楽しいお話をいっぱい

応募作品の展示

読書啓発ポスターコンクール

秋の読書週間(10月27日(水)から11月9日(火)まで)に合わせ、おはなし会のスペシャル版を開催します。

テーマ 「かがく」つておもしろい

日時 11月13日(土)11時から12時まで

場所 おはなし会スペシャル

内容 小学生を対象にした読書啓発ポスターコンクール

今年も応募作品を、読書週間から11月末まで館内に展示します。

平成23年10月開館 糸島市図書館 二丈館・志摩館

問い合わせ

市は、来年10月に二丈・志摩両舍を活用し、図書館の開館を予定しています。二丈館の蔵書は約3700

<http://www.lib-itoshima.jp>

問い合わせ

問いつまなこ

電話 (321)1432



貴山銚子塚古墳(前方後円墳)の空中写真

発掘調査は昭和25年に福岡県教育委員会と日本考古学協会を中心に行われ、糸島高校の生徒も多数調査に参加しました。

その結果、後円部墳頂の

ほぼ中央から全長3・4m、幅1・4m、深さ80cmの堅穴式石室が発見されました。石室の中央には木で作られたお棺が納められており、鏡や刀、勾玉や管玉などの多くの副葬品(お供

え物)が埋葬当時の位置を保ったまま、ほぼ完

全な状態で出土

しました。

中でも特に注目を浴びたのは、10枚もの青銅製の鏡です。鏡は、お棺のふちに鏡面を内に向けて立てかけられていたものと思われます。鏡は、方格規矩四神鏡です。鏡は、お棺のふちに鏡面を内に向けて立てかけられていたものと思われます。鏡は、方格規矩四神鏡です。鏡は、お棺のふちに鏡面を内に向けて立てかけられていたものと思われます。

わざと内行花文鏡が一面ずつ頭部付近に置かれ、8枚の三角縁神獸鏡が右腕側と左腕側に各4枚ずつ置かれていました。また、両手首付近からはブレスレットとして使われた勾玉と

管玉が出土し、お棺の中やすべてありました。

平原王墓から約200年後の糸島で、これらの副葬品に囲まれて眠つていなかったこの墓の主は、いったいどんな人物だったのでしょうか?

平原王墓から約200年後の糸島で、これらの副葬品に囲まれて眠つていなかったこの墓の主は、いったいどんな人物だったのでしょうか?

現在、銅鏡など出土品の大半は、京都大学総合博物館に収められています。



いとしま文化財情報

vol. 7

今回紹介するのは、国史跡の一貴山銚子塚古墳です。

今からおよそ1600年前の4世紀後半に築かれたと推定されるこの古墳は、全長103メートルもある糸島地方最大の前方後円墳です。



銚子塚方格規矩四神鏡

原田の調査・研究

原田が考古学界に与えた功績は計り知れない。糸島四神鏡には金メッキが施されています。鏡は、お棺のふちに鏡面を内に向けて立てかけられていたものと思われます。鏡は、方格規矩四神鏡です。鏡は、お棺のふちに鏡面を内に向けて立てかけられていたものと思われます。

がつくられたのも原田の活躍と言つても過言ではない。昭和24年、在野の民俗研究家井上勇と共に発見された石ヶ崎の巨石は、わが国初の支石墓と確認され、その後、原田の活躍は西堂古賀崎古墳(昭和32年)、雷山神籠石(昭和35年)、井田用会支石墓(昭和38年)、の調査と続き、昭和40年、ついに日本一大鏡が出土した平原弥生古墳の発掘を行うこととなつた。



井田用会支石墓調査に参加した糸島高校生徒との記念撮影(前列中央が原田)

原田の飽くなき探究心は、その優れた記録作成にも見られ、次々に発表される研究成果は日本の考古学界に一石を投じた。「ケンカ大六」、原田の真骨頂でもある。

博物館だより

平成22年度秋季特別展

期間：10月9日(土)から11月23日(火・祝)
会場：伊都国歴史博物館

見どころ紹介②

昭和を駆けた考古学者 原田 大六

10・11月の催しもの

※各講座とも、申し込みが必要

名 誉 館 長 講 座

10・11月の催しもの

日時 11月6日(土)10時から16時まで	講師 西谷正名著館長	受講料 200円(資料代)
内容 第5回「国史跡怡土城ハイキング」	定員 100人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博 物 館 講 座 「伊都学」		
日時 11月17日(日)14時	講師 西谷正名著館長	受講料 200円(資料代)
内容 「日本考古学入門」	定員 100人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博 物 館 講 座 「伊都学」		
日時 11月27日(土)14時	講師 楠井隆志(九州国立博物館学芸員)	受講料 200円(資料代)
内容 第6回「浮嶽神社の平安仏」	定員 100人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博物館講座「伊都学」		
日時 11月6日(土)10時から16時まで	講師 楠井英夫館長	受講料 200円(資料代)
内容 「勾玉づくり」	定員 50人(先着順)	受講料 200円(資料代)
博物館ボランティアの指導で、勾玉づくり		

館長講話

「邪馬台國以後の筑紫」

日時 11月13日(土)14時

内 容 神宮皇后の筑紫

申 し 込み 問い合わせ

伊都国歴史博物館

電話 (322)7083